

この頁より合計3ページにご回答の上、2頁で解説のウェブ回答、FAX等にてご返送下さい。

平成29年衆議院議員選挙に際して
LGBT（性的指向・性自認）をめぐる課題に関する
各立候補者の政策と考え方に関する調査＜調査票＞

平成29年10月

LGBT法連合会

立候補（予定）者のお名前（ 三角 創太 ） 所属政党（ 希望の党 ）

（埼玉県 第11区 ）選挙区 比例区 北関東ブロック

連絡用お電話番号：

070-3129-8789

問1 貴殿が今回の衆議院議員選挙に立候補される際の「個人の選挙公約」に、何らかのLGBT支援・権利確保政策は既に含まれていますか？将来はいかがでしょうか？（単独回答）

- 1. LGBTの課題として、既に含まれている
- 2. 様々な少数者の支援・権利確保を謳う中に含まれている
- 3. 将來ある可能性はある
- 4. 将來入る可能性はない
- 5. その他（具体的に： ）

問2 個人としての、LGBT当事者への接し方について、お伺いします。ご家族や友人からLGBTであることを、もし告白（カミングアウト）されたら、あなたはどうなさいますか？（複数回答可）

- 1. その人を尊重し応援したいと思う
- 2. 距離をおきたいと思う
- 3. 左翼や偏見で古方りむたりノガリ、共性愛者として、戸籍上の性別によらずに生きてるよノに翻り
- 4. 答えられない／分からない
- 5. その他（具体的に： ）

問3 LGBT 支援政策の下記の①～⑦の課題各々に關して、法制度や行政がどのように対応すべきか、ご自身のお考えを選択肢1～5から選び、ご記入下さい。

① 性的指向・性自認、LGBT 当事者の直面する困難について、広く社会教育・啓発を行う	② 法律にて具體策は規定せず、行政（省庁・自治体）の裁量に委ねるべきである	その他／1～4から選択肢を追うまでの補足等（自由回答）				
		現場の整備にまだ終わっていない	わからない	わからぬ	わからぬ	わからぬ
② 学校教育において、多様な性を学習する事を通じて、LGBTへのいじめ・差別を防止する	① 法律で義務化し、全国的に普遍的な制度とすべきである	1 2 3 4 5	2 3 4 5	3 4 5	4 5	5
③ 国・自治体の各レベルで、LGBT 性的指向・性自認係るの困難解消向けた、基本計画を策定し実施する	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	2 3 4 5	3 4 5	4 5	5
④ 学校・職場における、LGBTへのいじめ・ハラスメントの防止体制を確立する	① 2 3 4 5	① 2 3 4 5	2 3 4 5	3 4 5	4 5	5
⑤ 困難を抱くLGBに対する、相談・支援の仕組みを学校・職場等に整備する	① 2 3 4 5	① 2 3 4 5	2 3 4 5	3 4 5	4 5	5
⑥ LGBTに対する性的指向・性自認に係る、差別や利益取扱いを防止・禁止する法律やレールを制定する	① 2 3 4 5	① 2 3 4 5	2 3 4 5	3 4 5	4 5	5
⑦ 施設・職場・学校にて、LGBTに配慮した、サービスや施設面の対応推進する	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5	2 3 4 5	3 4 5	4 5	5

問4 あなたは、現在より早くも心身を同一とするパートナーや家族に対する法的認知・サポートを実現できるパートナーシップ制度が広まっています。同性どうしの二人の場合、現行の日本の婚姻制度に当てはまらないため困難に陥る例が多く、異性間と同様・同等に、法的認知・サポートを受けられるべきだとお考えですか？

- 1. 同性間でも男女と同じ婚姻制度を適用できるようにすべきだ
- 2. 現在の婚姻に加えて、別途同性間だけのためのパートナーシップ制度を設けるべきだ
- 3. 現在の婚姻に加えて、（事実婚など異性間でも）同性間でも利用できるパートナーシップ制度を設けるべきだ
- 4. 各自治体が、条例や首長のリーダーシップにて、同性間の関係を認知する宣誓・証明等を行う仕組みを広げていくべきだ（渋谷区、世田谷区、伊賀市、宝塚市、那霸市、札幌市等の例にならい）
- 5. こうした制度は異性間のものであるべきで特に必要ない
- 6. 答えられない／どちらでもない
- 7. その他（具体的に：）

問5 貴殿が当選した暁には、様々な困難に直面するLGBT当事者を支援する為、ひとりの国会議員としてどのような事が出来るとお考えでしょうか？ご自由にお書き下さい。これまでのご経験や実績を用ひてご記述下さい。

(自由記述)

* 質問は以上です。記入漏れがないか念のためご確認の上、ご返送下さい。ご多忙の中、ご協力いただき誠にありがとうございました。